（別紙4（2））

事業所名 グループホームやまと椿館

作成日： 平成29年1月15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化していく中での身体介助や食事介助の技術習得、スキルアップの必要性。 職員の精神的不安について。	利用者様、職員共に無理のない安心、安全、安楽なケアの習得。 精神的不安の緩和。	身体介助において各々の技術を改めて検証する場を設ける。負担にならぬ方法へと導くことができるよう、互いにアドバイスや、本部・外部などから情報収集に努め共有していく。互いのケアについて意見交換が出来る環境になってはいるが、職員だけでは言いづらい事もあり、計画作成担当者や管理者に躊躇せずに報告・相談しやすい環境を作る。 精神的不安についても、まず話せる環境が必須であり、業務のながれを見直し、しっかりと休憩し落ち着くことが出来る時間を業務時間内にも持たせ、余力のある勤務体制を構築していく。	１２ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。